

長所も短所も個性 佐渡 宝来 明德義塾高2年

人にはそれぞれ、長所と短所がある。長所は自分の良いところ、優れている部分。短所はその反対で、自分のダメなところ、劣っている部分。言葉の意味通りではそうなるが、私はそうではない、と考える。

まず長所と短所を聞かれると「短所はたくさん思いつくのに、長所が分からない」という人が多い。人間は良い部分より悪い部分を気にする傾向がある。

例えば短所の例を挙げると、せっかち、優柔不断、自己中心的などとなる。

これだけ聞くと、悪い部分のように思える。

しかし、ほんの少し見方や表現を変えると、せっかちは「時間を守る」、優柔不断は「物事を深く考える」、自己中心的は「自分に芯がある」と言い換えることができる。

また逆に、長所だと思っても、見方によっては短所になりうることもある。

長所と短所というのは、どちらもまとめてその人自身の個性である。その個性が悪く映る人もいるとすれば、良く感じる人も必ずいる。だから、ある部分を短所だと思いついで、隠そうとする必要はない。それが周りから見れば、長所なのかもしれないのだから。